

ナパ・ヴァレー歴史ある孤高のテロワール、GUESSブランドの創業者が情熱をかけて造る超強力なチーム・ワイン

仏出身のモーリス・マルシアーノはゲス/GUESSブランドの創業者。ボルドー古酒、芸術品コレクターでもある。夢に描いたナパの最高品質のワインを造ろうと、かつてBOURN/ボーン・ファミリーが1872年からマヤカマス山東斜面からセント・ヘレナ市街地までの間に所有していた土地の一部20haを2006年に買収。時間がかかることを覚悟して全ての樹を抜き、デヴィット・エイブリューに任せて改植。歴史的なボーン家の石壁を生かし、美しく小規模プレミアムワイン用の最新設備をハワード・バックケンに依頼して建築。ワイン・コンサルタントはアンディ・エリクソン。専属ワインメーカーはドミナス総支配人ジャン・マリー・モレーズの息子・英才教育を受た注目のモーガン・モレーズ。ブレンドにはミッシェル・ロランも参加！



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Sauvignon Blanc Napa Valley	Napa Valley	白	2020	750	¥24,000	限定数入荷
	ソーヴィニヨン・ブラン ナパ・ヴァレー						
	Sauvignon Blanc 95%, Sauvignon Musque 5% セント・ヘレナ西側山麓斜面の鉄分を多く含む母岩と石がちで水はけの良い堆積粘土土壌。0.4haの小さな区画。コンクリート・エッグ、仏産樽（新樽、数年使い）、小さなステンレス樽にて醗酵・熟成約9ヵ月。ネクタリン、ライチ、ハニーサックルのアロマ、石の様なミネラル感が顕著に香る。口当たりはトロっとしてしなやか、バランスした酸が心地良く、リッチで厚みがあり、レモンクリーム、スベアミント、乾いた石、柑橘類の皮のニュアンスが長い余韻と共に楽しめる。						
	Cabernet Sauvignon Napa Valley	Napa Valley	赤	2017 2019	750	¥39,000 ¥52,000	限定数入荷 17VTG在庫僅少
	カベルネ・ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー						
	Cabernet Sauvignon 85%, Cabernet Franc 10%, Petit Verdot 5% セント・ヘレナ西側山麓斜面の鉄分を多く含む母岩と石がちで水はけの良い堆積粘土土壌。小さな区画毎に収穫され、小さなステンレス樽で醗酵。温度管理システムが組み込まれコンクリート・エッグも一部使用。フランス産樽にて約2年の熟成。リッチで瑞々しく、しなやかな口当たりと凝縮感がある。リリースしたてでも複雑な土っぽさ、下草、苔むした木、土壌からくる鉄っぽさ、森林の中の香りなどを既に含み、フレッシュさも兼ね備える。						



～ナパ・ヴァレー歴史ある孤高のテロワール、オーナーの情熱・資金力、超強力なチーム力～
HISTORY/歴史/ ボーン家所有時代 転換期 再生/マルシアーノ・エステート

19 世紀中旬 ゴールドラッシュ時代に名を挙げたBOURN/ボーン・ファミリーは 1872 年にマヤカマス山東丘陵からのなだらかな斜面からセント・ヘレナ市街地までの間に約 60ha の土地を所有しマドローナ・エステートと命名。葡萄畑、果樹園、牧草地、邸宅、コテージなどをもち、1889 年には Greystone Cellars を建設（現在の CIA/Culinary Institute of America）。19 世紀後半のフィロキセラ被害、20 世紀前半の禁酒法時代を乗り越え、1950 年代まで各ワイナリーに素晴らしい葡萄を供給し続けた。現在ナパ・ヴァレーのトップ栽培家ベクトファーにより「ボーン」、エイブリューにより「マドローナ・ランチ」の名が継承されている。

1950 年代までボーン家が所有し続けた約 60ha の土地は、バラバラに様々な所有者に売却されたが、ナパ・ヴァレーを代表する素晴らしい畑として現在も著名なワイナリー、栽培家により脈々と素晴らしいワインが造り続けられている。1961 年にボーン家の邸宅を含む約 25ha のセント・ヘレナ市街地から南西の山裾に近い土地はクリスチャン・ブラザースに売却され、教会、学生寮、研修センターなどが建てられた。1994 年ブラッドリー・ファミリーが買い取り、その葡萄畑としてのポテンシャルを踏まえて一部を畑に変換。その 20ha の土地を 2006 年にモーリス・マルシアーノに売却。1904 年に建てられた石造りのボーン家の邸宅跡も含まれる。

マルセイユ(仏)出身のモーリス・マルシアーノは、兄弟で起こしたゲス (GUESS) ・ブランドの創業者。ボルドー古酒、芸術品コレクターとしても有名。夢に描いたナパ・ヴァレーでの最高のワインを造ろうと一年目は買収したままの畑で造ったが満足出来ず、5-10 年はワインをリリース出来ないことを覚悟してすべての樹を抜き、デヴィット・エイブリューに任せ、土壌調査の上、20ha 中ベストな 10ha を選び、品種・台木・クローン・樹間・向きなどを最新のテクニックで植替えた。他にはない最高のワイナリーを作るべく、歴史的なボーン家の石壁を生かした設備をハワード・バックケンに依頼して建築。ワイン造りはアンディ・エリクソン！

The Bourn Years

A GOLDEN OPPORTUNITY

A Transitional Period

THE CHRISTIAN BROS. & THE BRADLEY'S

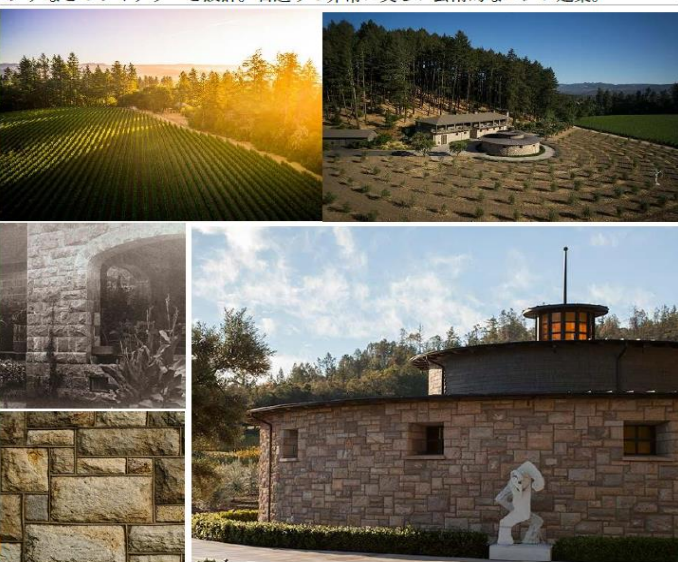
Revitalization

MARCIANO PURCHASE



セント・ヘレナ市街地から南西・マヤカマス山麓のなだらかな斜面、木立に囲まれたマルシアーノ・エステート（赤枠）。周りにはナパ・ヴァレーのトップ栽培家ベクストファー家が所有するドクター・クレイン、ラス・ピエドラス、ボーン、スボツウッド、マドローナ・ランチ、ジャンピング・ゴート等が点在。

東南を向く葡萄畑は朝日を十分に浴び、西日は山影に入る為当たらない。過熟過ぎず、酸を保つことが出来る。土壌は古代の川が運んだ石ころが多く混じる水はけが良いボルドー品種に最適。ハワード・バッケンはハーラン、ボンド、プロモントリー、ダナなどのワイナリーを設計。石造りの非常に美しい芸術的なモダン建築。





MARCIANO
ESTATE

マルシアーノ・エステート

～ナパ・ヴァレー歴史ある孤高のテロワール、
オーナーの情熱・資金力、超強力なチーム力～



A TEAM/トップ・チーム @ マルシアーノ・エステート

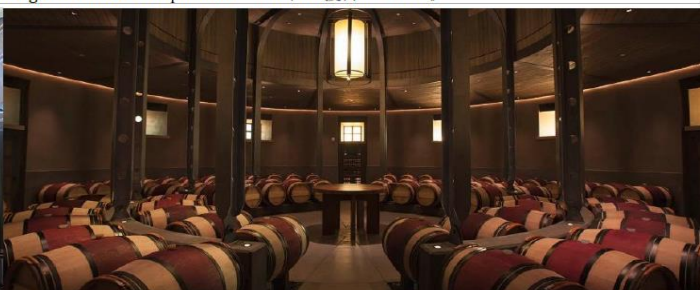
デヴィッド・エイブリーユ(栽培)、モーリス・マルシアーノ(オーナー)、モーガン・モレーズ(ワインメーカー)、アンディ・エリクソン(コンサルタント)

デヴィッド・エイブリーユ/ヴィンヤード・マネージャー：オーナー・モーリスが2006年買収1年目にして前所有者の植えた畑を諦め、葡萄樹を植え替える際、最初にデヴィッドに会った時から、彼の情熱に大きな感銘を受けた。改植を依頼してから年々素晴らしく成熟していく樹は目を見張るようで、モーリスはデヴィッド・エイブリーユを「葡萄樹の詩人」と呼ぶ。改革は、土壌調査の上、20ha中ベストな10haを選び、品種・台木・クローン・樹間・向きなどを最新のテクニックで植樹。品種はボルドー品種4種カベルネ・ソーヴィニヨン、カベルネ・フラン、メルロ、プティ・ヴェルド。

モーガン・モレーズ/専属ワインメーカー、ディレクター：フランス生まれながら幼い時にアメリカに父の仕事の関係で移住。父はドミナスの総支配人ジャン・マリー・モレーズ。ナパ・ヴァレーで育ち、UCデイヴィスとボルドー大学で栽培・醸造を学び、フランスではベトリュス、ドメス・ド・ラ・ロマネ・コンティで研鑽を積む。アメリカに戻ってからはアンディ・エリクソンのチームに所属し、ダラ・パレ、スクリーミング・イーグルなどでアシスタント・ワインメーカーを務め、アンディの信頼も厚い。モーガンの良さは畑と醸造の両方を見れるところ。マルシアーノでは創業期から関わり、テロワール、品種毎の機微を熟知し、小区画毎に分けた収穫・醸造を繊細に行っている。ワイナリーは小ロットでの醸造を可能にした最新設備を備える。

アンディ・エリクソン/主任ワインメーカー・コンサルタント：オーナー・モーリスがトップ・プレミアム・ワインを造ろうとした時に最初に紹介されたアンディは、まず専任ワインメーカーの必要性を説き、モーガンを紹介した。アンディがやることは「いかに他と違うプレミアム・ワインを造るか！」幾多のプレミアム・ワイナリーでコンサルタントを務めるアンディ・エリクソンの手腕の見せ所である。ブレンドにはミッシェル・ロランも招く豪華さ。

ハワード・バッケンによる美しい石造りのワイナリーは外観のみならず、中は小規模プレミアム・ワイナリーの為の最新設備が整っている。円形の樽貯蔵室は荘厳。初ヴィンテージは2012年。現在自社畑のみから5種類のワインを造り、年間生産量は1,200ケース。今後とも小規模・高品質のワイン造りを信条とする。所有地20haの半分が葡萄畑、残りの10haにはワイナリーとその周りの5haにはオーナーの故郷マルセイユ風に1,000本のオリーブの木が植えられ、こだわったプレミアム・オリーブ・オイルを造る。近年ロサンゼルスで開催されたExtra Virgin Olive Oil Competitionにて1位を獲得している。





ソーヴィニヨン・ブラン ナパ・ヴァレー
2020 Sauvignon Blanc Napa Valley

小売価格(税別)
24,000 円

コルギンのポール・ロバート曰く

「注目に値する新ワイナリー。特にソーヴィニヨン・ブランはレアにして秀逸！」

品種：78%ソーヴィニヨン・ブラン， 22%ソーヴィニヨン・ムスク

畑：マルシアーノ・エステート（鉄分を多く含む母岩と石ころが多く混じる水はけの良い堆積粘土土壌）

セント・ヘレナ西側マヤカマス山麓斜面 ソーヴィニヨン・ブランは0.4haの極小栽培

ワインメーカーのモーガン・モレーズが全ての区画を収穫前にチェックし、目視、味覚そして科学的な分析を経て収穫時期を決定。小さな区画ながら、成熟具合をクローン別に細かくチェックし、小さなロットに分けて収穫。

醸造：全房で優しくプレスし、えぐみが出ないように注意し、コンクリート・エッグ、仏産樽（新樽、数年使い）、ステンレスの小樽にて醗酵・熟成9ヵ月。区画・クローン毎の個性を引きだした後にブレンド。

味わい：美しい淡い黄金色、瑞々しい果実が満載。香りには白桃、クレメンタイン・オレンジ、ジャスミン・ティー、ハチの巣蜜、パイナップルやグアバなどのトロピカル系のニュアンスも感じる。口当たりはトロっとしてしなやか、バランスした酸が心地良く、リッチで厚みがあり白桃やレモンクリームを思わせ、乾いた石の様な鉱物的なミネラルも長い余韻の中に存在する。やや冷やし目/10℃位で飲んでいただくと今すぐでも楽しみ、5~10年セラーに保存いただければ更なる深みがでてくるであろう。

Parker Point 93P, Wine Advocate Dec., 2021 by Lisa Perrotti-Brown



カベルネ・ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー
2019 Cabernet Sauvignon Napa Valley

小売価格(税別)
52,000 円

品種：86%カベルネ・ソーヴィニヨン，14%カベルネ・フラン

畑：マルシアーノ・エステート（鉄分を多く含む母岩と石ころが多く混じる水はけの良い堆積粘土土壌）

セント・ヘレナ西側マヤカマス山麓斜面 A V A : Napa Valley

ヴィンテージ：2019年は2018年と共に素晴らしいヴィンテージとなった。冬にたっぷりと雨が降り、やや開花・受粉は遅れたが、夏には熱波も無く、長い成熟期間を取ることが出来、完璧な熟度を見極めて収穫することができた。

醸造：ワインメーカーのモーガン・モレーズが全ての区画を収穫前にチェックし、目視、味覚そして科学的な分析を経て収穫時期を決定。小さな区画毎に収穫され、ワイナリーに運び込まれる毎に小さなステンレス槽で醗酵、各タンクに自動パンチ・ダウンのシステムが設置されている。またコンクリート・エッグには独自の温度管理システムが組み込まれ一部の黒葡萄も状態を見極めて使用される。フランス産樽にて約22ヵ月の熟成。

味わい：2019年は全ての面において最高の仕上がりとなった。香りはココア、エスプレッソ、黒鉛、アニス、黒系フルーツ、良く熟したベリーが非常に良く立ち上がる。味わいはリッチでフルボディ、凝縮感が素晴らしく、口当たりはシルキーながら力強いタンニンが存在する。ミルク・チョコレート、エスプレッソ、熟した黒スグリ、ブルーベリー、ブラック・チェリーとヴァニラが心地よい。土壌由来のミネラル感がスパイシーなニュアンスとなって長く余韻に残る。すぐ飲むには2-3時間前のデカンタージュをお勧めし、セラーで5年経つと更なる深みが現れ、30年以上の瓶熟も期待できる。 Parker Point 98+P, Wine Advocate Dec.2021 by Lisa Perrotti-Brown

輸入・販売：(株)中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171